

令和元年度 大阪府立河南高等学校 第3回学校運営協議会 報告

日 時	令和2年1月22日(水)	15:00~17:00
場 所	本校校長室	

1. 校長挨拶

2. 議事

・現状報告(◎印:委員、○印:学校)

① 授業アンケート〔第2回〕について(教頭)

○全体的に前年度を上回り、評価が低調であった教員についても改善された。

② スタディーサポートについて(教頭)

○1年第2回目より学習時間が下がっている。

◎入学後の成績が下がらないよう、学習時間をしっかり確保させるよう取組んでもらいたい。

③ 生徒意識実態調査について(吉村保健主事)

◎塾に通う生徒が多いが、もっと学校の中で学習できるようにしてはどうか。

部活動の時間も必要なので講習等の参加が難しい面もあると思うが、顧問の意識・協力があれば、両立をめざすことも不可能ではないはず。

◎生徒は入試に関する情報や手掛かりがほしいという気持ちから塾へ行くことになる。模試の回数を増やし、生徒の客観的な学力レベルに関する情報をもっと保護者に教えてほしい。

○次年度からはさらに適切な進路指導ができるよう模試の回数も増やす。また、保護者懇談の回数を増やすなど、保護者の要望に応えたい。

○現在、新学習指導要領に向けてカリキュラム編成を行っているが、進学希望に応えられる効率的なカリキュラムをめざしている。

◎「何のために勉強するのか」生徒が理解するようなプログラムを1年次より積み重ねた上で、具体的に学習指導されたい。

◎「不快な事柄」や「楽しくない」の項目が気になる。アンテナを高く張り、様々な事象について発見する手立てはどのようなになっているのか。

○本校には支援委員会があり、支援を必要とする生徒を的確にキャッチし、必要な時にしっかりかかわれるようにしている。また、いじめについても今年度アンケートの取り方を変更し、悩みを抱える生徒が書きやすいように工夫した。

④ 学校教育自己診断結果について(東首席)

◎保護者の記述が増えているが、これは学校への期待の裏返しであると考えることができる。

⑤ 新大学入試チームより報告(竹田首席)

◎英検やGTECの受験に当たって、大学進学における英語資格のメリットをもっと詳しく調べた上で、先生方から発信してほしい。

⑥ 新教育課程編成チームより報告(市野瀬教諭)

◎授業見学の「振り返りシート」がすばらしい。取組みも良いことから、このまま頑張してほしいと思います。

⑦ 支援委員会(吉村保健主事)より、毎週の会議や専門家との連携について報告

⑧ 人権委員会(古結教諭)より、人権講演会や現在の取組について報告

⑨ 生徒自治会執行役員との懇談

○自治会役員生徒6名が出席し、取組みの報告と学校への要望を行った。

2. 令和2年度学校経営計画及び今年度学校評価について(校長)

3. 校長謝辞